

令和2年度第2回八戸市魚市場運営審議会

- 1 日 時 令和3年2月2日（火）午後2時00分
2 場 所 八戸グランドホテル 2階 ローズコート
3 出席者 (委員)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 田中 哲 | 澤藤 孝之 | 在家 秀則 | 音喜多 伸一 |
| 菅原 牧子 | 藤村 幸子 | 福島 哲男 | 川村 嘉朗 |
| 榊 佳弘 | 地主 陽一 | 中道 栄治 | 風張 信一 |

(事務局)

小林八戸市長	上村農林水産部長	茨島水産事務所長
間水産事務所副所長	竹原主幹	工藤主幹
鬼柳主事		

4 議事内容

- 司 会 定刻となりましたので、只今より、令和2年度第2回八戸市魚市場運営審議会を開催いたします。

審議会に先立ちまして、委員に異動がございましたので、ご報告させていただきます。令和2年7月31日付で、当審議会委員を務めていた河村 喜久雄（かわむら きくお）様が退任され、委員の数は、計15名から14名に変更となっております。それでは初めに、八戸市長から御挨拶を申し上げます。

(市長挨拶)

- 司 会 続きまして当審議会、田中会長から御挨拶をお願いいたします。

(会長挨拶)

- 司 会 ありがとうございます。

会議に入ります前に、市長は公務の都合により、ここで退席させていただきますので、御了承いただきますようお願い申し上げます。

(市長退席)

- 司 会 会議に入ります前に、出席委員についてご報告いたします。委員総数14名のうち、本日の出席委員は12名でありますので、八戸市魚市場運営審議会規則の規定により、本日の会議は成立しておりますことをご報告いたします。

●司 会 それでは、これより審議に入ります。会議の議長は、審議会規則により、会長が務めると定めておりますので、田中会長よろしく願いいたします。

●議 長 それでは次第に従いまして、審議を進めさせていただきます。報告事項の「令和2年水揚げ実績報告について」を事務局より説明願います。

●事務局 それでは、令和2年八戸市魚市場水揚げ実績についてご説明いたします。資料の3ページをご覧ください。令和2年1月1日から12月31日までの八戸市魚市場における水揚げ実績でございますが、まず、開場日数は280日でございます。

水揚げ数量は、6万1,170トンで、対前年比93%、4,947トンの減となっております。水揚げ金額は、132億8,992万9千円で、対前年比90%、14億6,991万円の減となっております。

続きまして、主な漁業別の内訳ですが、表をご覧くださいと思います。こちらは、漁業別に、数量、金額、平均単価について令和2年と令和元年を比較したものでございます。

まず、いかつり漁業では、船凍アカイカ漁は、好調に推移した前年と比べて数量は減少したものの、近海の生スルメイカ、船凍スルメイカの数量は前年を上回ったことから、いかつり漁業全体の数量は9,144トンで、対前年比102%、178トンの増となっております。金額につきましては、船凍アカイカ漁が昨年を引き続いて好調に推移したことで、供給が需要を上回り、単価が下落したことから、合計で44億9,444万9千円、対前年比100%、170万4千円の増となっております。また、いかつり漁業の八戸市魚市場全体に占める割合である構成比は、数量で16%、金額で33%となっております。

次に、大中型旋網漁業では、八戸近海での漁場の形成が短期間となったことからサバの数量が伸びず、道東沖で漁獲されたイワシの数量が前年から大幅に減少したことにより、全体の数量は、3万9,365トンで、対前年比88%、5,526トンの減となり、金額は、合計で41億9,172万円、対前年比91%、3億9,843万円の減となっております。また、大中型旋網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で65%、金額で32%となっております。

次に、機船底びき網漁業では、主力のタラ、スケトウダラ等の数量が前年を上回ったことにより、機船底びき網漁業全体の数量は、8,646トン、対前年比110%、773トンの増となっております。金額につきましては、不漁が続き、高値の傾向が続いていたスルメイカの単価が、コロナ禍の影響等で下落したことから、合計で31億2,878万5千円、対前年比80%、7億8,911万円の減となっております。また、機船底びき網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で14%、金額で23%となっております。

次に、4ページをご覧ください。令和2年の全国主要市場の水揚げについてご説明いたします。こちらの表は、当市が調査を行った主要22市場のうち、水揚げ数量・金額の上位の漁港を示しております。八戸漁港の順位であります。数量は前年と同じく10位、金額は前年から2つ順位を上げまして10位となってお

ります。以上で報告を終わります。

●議 長 只今の説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●議 長 次に、「令和元年度市場別収支概況について」を事務局より説明願います。

●事務局 令和元年度市場別収支概況についてご説明申し上げます。資料の5ページをお開き願います。この資料は、「1. 魚市場運営に係る収支」、これは市場使用料などの収入や、光熱水費等の支出など、魚市場運営に直接的に係る収支であり、「2. 魚市場運営その他収支」は、前年度からの繰越金等の収入や、人件費等の支出など、魚市場運営に間接的に係る収支となりますが、この直接的収支と間接的収支の2つに区分して作成しております。

それでは、「1. 魚市場運営に係る収支（直接的収支）」から順にご説明申し上げます。歳入につきましては、水揚げ金額にかかる市場使用料、貸事務所等の使用料及び光熱水費等の業者実費負担分で、第一魚市場から第三魚市場の3市場合計で、「7, 507万7千円」となっております。歳出につきましては、光熱水費、修繕料、施設維持に係る委託料等で、3市場合計で「1億6, 364万9千円」となっており、収支はマイナスの「8, 857万2千円」となっております。

次に、「2. 魚市場運営その他収支（間接的収支）」についてでございますが、歳入につきましては、入場許可手数料、自動販売機設置に係る財産貸付収入、前年度からの繰越金等で、3市場合計で、「3, 996万2千円」となっております。歳出につきましては、人件費、事務に係る諸経費、施設整備等の償還に係る公債費等で、3市場合計で、「9, 355万2千円」となっており、収支はマイナスの「5, 359万円」となっております。

6ページをお開きください。最終的な合計といたしまして、歳入が「1億1, 503万9千円」、歳出が「2億5, 720万1千円」で、収支差はマイナスの「1億4, 216万2千円」となっております。そして、資料の下から2行目の、一般会計繰入金というところに記載しておりますが、「1億6, 318万3千円」を、一般会計から魚市場特別会計に繰り入れをし、さきほどの収支との差額となる「2, 102万1千円」を、次年度に繰り越ししているという状況となっております。

市といたしましては、現在、荷さばき所の整備等により進めている、水産物流通機能高度化対策事業による品質・衛生管理の高度化等により、水揚げ金額の増加を期待するとともに、施設の効率的な運用に努めて参りたいと考えております。以上で、令和元年度市場別収支概況の説明を終わらせていただきます。

●議 長 ただ今の説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●議 長 次に、「魚市場施設の整備状況報告について」を事務局より説明願います。

●事務局 魚市場施設の整備状況について、ご説明申し上げます。資料の7ページをご覧ください。こちらの資料は、平成19年から計画を策定し整備を進めている八戸地区 水産流通基盤整備事業（水産物流通機能高度化対策事業）のうち、荷さばき所の整備概要となっております。これまでの整備状況といたしまして、A棟、B棟、C棟につきましては、資料の整備状況の部分に記載されている通りでございます。

そして、底びき網や定置網、沿岸漁業等の水揚げに対応したD棟につきまして、整備概要及びスケジュール等についてご報告させていただきます。資料の8ページ以降をご覧ください。荷さばき所D棟は、管理棟と、一部2階建ての荷さばき所、屋外フォークリフト置場を整備しております。施設の特徴と致しまして、魚市場内に「活魚水槽」を整備しております。また、荷さばき所の2階部分には、「セリ」などを見学するための市場見学者用通路を設けております。工事完成予定は令和3年2月末となっており、その後、準備が整い次第、予定では4月初旬頃に供用開始し、5月1日には、コロナ感染症に配慮した形での記念式典を予定しております。平成19年から進めてきました魚市場整備事業も、D棟の竣工をもちまして完了となります。以上で、報告を終わります。

●議 長 只今の説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●議 長 以上で予定していた案件についての審議は終了となりますが、その他、委員の皆様から御意見等ございませんか。

●議 長 それでは、これをもちまして審議を終了させていただき、事務局にお返しいたします。

●事務局 これをもちまして、本日の八戸市魚市場運営審議会を閉会させていただきます。委員の皆様には、御多忙中、御出席いただきありがとうございました。